

SFC 研究所ラボラトリ年次活動実績報告書（2021年度）

ラボ名称	日本研究プラットフォーム・ラボ		
ラボ代表者	氏名	加茂 具樹 清水 唯一朗	所属 総合政策学部教授 総合政策学部教授
ラボ設置期間	2009年10月1日 ~ 2024年9月30日		15 年間

ラボラトリの学外研究拠点 ※学外の拠点で活動している場合、その詳細を記載ください。	
名称（例：東京〇〇ビル）	所在地（例：東京都〇〇区〇〇1-1 5F）

構成メンバー（提出時点）		
氏名	所属・職位	役割（全員分記載してください）
加茂 具樹	総合政策学部長・教授	ラボ共同代表、現代中国地域研究（中国政治、外交、社会）、比較体制論（政治参加、議会）、東アジア国際関係論
清水 唯一朗	総合政策学部・教授	ラボ共同代表、日本政治外交史（統治構造論、政官 関係論）、オーラル・ヒストリー（政策研究、組織研究、方法論）
國領 二郎	総合政策学部・教授	経営情報システム
秋山 美紀	環境情報学部・教授	コミュニケーション（ヘルスコミュニケーション、メディアコミュニケーション）
池田 靖史	政策・メディア研究科・特任教授	建築・都市設計
一ノ瀬 友博	環境情報学部・教授	景観生態学、景観計画学、造園学、農村計画学
井庭 崇	総合政策学部・教授	パターン・ランゲージ、創造性、複雑系科学、社会システム理論
國枝 孝弘	総合政策学部・教授	フランス文学、フランス語教育
神保 謙	総合政策学部・教授	国際安全保障論、アジア太平洋の安全保障、東アジア地域主義、日本の安全保障政策
杉原 由美	総合政策学部・准教授	日本語教育学、会話分析
土屋 大洋	総合政策学部、政策・メディア研究科・教授	国際関係論、情報社会論、公共政策論
中浜 優子	環境情報学部・教授	応用言語学、第二言語習得
古谷 知之	総合政策学部・教授	統計学、観光政策、交通政策
柳町 功	総合政策学部・教授	現代韓国論、東アジア経営史・財閥史（韓国・日本）
藁谷 郁美	総合政策学部・教授	ドイツ語、ドイツ文学、ドイツ語教授法

年次活動実績報告

研究活動報告 (設置申請書, 継続申請書の研究活動計画と対比するように記載してください。)

日本研究プラットフォーム・ラボでは、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) を中心とした慶應義塾が、世界の日本研究および東アジア研究のハブとなることを目指し、研究拠点形成のための基盤整備を行ってきている。

とくに、2011年度から2013年度から3年間、「文部科学省経常費補助金 (特別補助) 戦略的研究基盤形成支援事業」による支援を受け、その成果は、学部授業「日本研究概論」の設立と実施、キャンパス単位で行われる各種国際交流活動へと継承されている。

2021年度の活動実績は以下のとおりであった。

1) 2021年度春学期学部への授業科目提供

- ・科目概要：日本研究概論2
- ・科目担当：土屋 大洋 (総合政策学部長、政策・メディア研究科教授)、
田中 浩一郎 (政策・メディア研究科教授)、加茂 具樹 (総合政策学部教

授)

※職位は当時

- ・講義内容：

第1回 インTRODクシヨン

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎、土屋 大洋

第2回 現代の諸課題と政策

担当：加茂 具樹

第3回 日本の外交 (1)

担当：田中 浩一郎

第4回 日本の外交 (2)

担当：土屋 大洋

第5回 日本の農業

担当：ゲストレクチャー

第6回 日本の地方創生

担当：ゲストレクチャー

第7回 日本の福祉

担当：ゲストレクチャー

第8回 日本の行政改革

担当：ゲストレクチャー

第9回 日本の防衛

担当：ゲストレクチャー

第10回 ワークショップのためのグループワーク (1)

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎、土屋 大洋

第11回 ワークショップのためのグループワーク (2)

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎、土屋 大洋

第12回 ワークショップのためのグループワーク (2)

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎、土屋 大洋

第13回 ワークショップ

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎、土屋 大洋

第14回 総括

第15回 総括

2) 2021年度秋学期学部への授業科目提供

・科目概要：日本研究概論1

・科目担当：田中 浩一郎（政策・メディア研究科教授）、加茂 具樹（総合政策学部長・教授）

第1回 インTRODクシヨン：日本をどう世界に語るか

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎

第2回 日本をどう世界に語るか

担当：加茂 具樹、田中 浩一郎

第3回 エネルギーから日本を考え、語る

担当：田中 浩一郎

第4回 日本は中国とどう向き合うのか、中国から見る日本

担当：海外ゲスト

第5回 コミュニティと日本

担当：ゲストレクチャー

第6回 まちづくり

担当：ゲストレクチャー

第7回 日本のクリエイティブ産業

担当：海外ゲスト

第8回 日本の政策的課題

担当：ゲストレクチャー（経済産業省）

第9回 日本古代史と古墳

担当：ゲストレクチャー

第10回 アジアの中の日本

担当：ゲストレクチャー

第11回 日本のファッション

担当：ゲストレクチャー

研究成果（学術論文、著作物、メディア露出等）

（とくになし）